

# 週刊センターニュース No.98



第98号(2006年2月27日)毎週月曜日発行  
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター  
URL: [http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou\\_rche/index.htm](http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm)

## 第107回共同学習会のご案内

日時 2006年3月3日(金) 15:00 - 16:30 (会場、時間が通常と異なります。)

場所 総合教育棟1階 小会議室

タイトル 大学・社会生活論の科目開発(4) - 図書館利用の基本・応用・実際 -

報告者 村田勝俊(情報部図書館サービス課)

趣旨 新年度から必修科目として始まる「大学・社会生活論」では、図書館利用について、全員が学ぶことになる。これまで開講されてきた総合科目「大学図書館への招待」のなかで行っていた内容をもとに、詳細な図書館オリエンテーションを行い、図書館を使って何ができるかを理解してもらうことが狙いである。本学の大学憲章は、教育理念として「学生の自学自習を基本とする」と謳っている。全ての学生が1年次から、図書館を十分に活用する習慣を身に付けることは、この理念の具体化のために必要不可欠の前提となる。図書館についての授業に関し種々の考え・要望をお持ちの教職員・学生・院生の参加を強く期待する。

## 平成18年4月より簡易ポータルサイトサービス開始

以前のセンターニュース(No.84)でポータルサイトサービスについて紹介した記事を覚えておられるでしょうか。繰り返しになりますが、ポータルサイトサービスとは、学生が大学での活動に必要な情報(学務関連情報、学習関連情報、福利厚生関連情報、留学関連情報、就職関連情報、学費・奨学金関連情報、図書館関連情報など)を入手することができ、また、大学・教員側も学生個人に必要な連絡を送ることができるサービスのことです。その後、各方面で議論いただき、この4月から現代GP予算によるIT教育推進プログラムを中心に、「簡易」ポータルサイトサービスを始めることとなり、近い将来(2~3年後)を目処に本格的なポータルサイトサービス運用を目指すこととなりました。

とりあえずこの4月から始めるものは、現在、上記IT教育推進プログラムで利用しているWebClassというLMS(Learning Management System、学習管理システム)を改良し、そこに擬似的なポータルサイトサービス機能を付け加える形で運用するため、「簡易」ポータルサイトサービスと呼んでいます。「簡易」とは言うものの、大学事務、授業担当教員等から学生へのメッセージ送信(休講、補講、教室変更、呼び出しなど)、学生個人の時間割表示、携帯電話対応など、かなりの機能が用意されます。また、これらに加えてWebClass本来の機能である教材提示、小テスト・アンケート、掲示板、教材等へのアクセス記録(学習履歴)なども利用できますので、週一回の授業だけでなく、様々な形で学生と双方向コミュニケーションが取れる環境が提供されます。

4月からの新生は全てWebClassにユーザ登録され、また、共通教育授業についても全て登録されますので、教員、職員の方々は特に事前の申請なしで、上記サービスが利用可能です。2年生以上もユーザ登録されますので、専門の授業についても申請いただければ利用可能です。ポータルサイトサー

ビスは、4月からのノートPC必携と合わせて、金沢大学の学生サービス、全学的な情報戦略の重要な要素でもありますので、教職員の方々には、是非このポータルサイトサービスを活用していただきたいと思います。教員向けには、3月に2回、4月に1回実施される、新カリキュラム説明会と合わせてLMSおよびポータルサイトサービスについての説明会が実施される予定です。また、事務職員向けにも別途同様の説明会を開催する予定です。お忙しい時期かとは思いますが、是非ご参加いただきたいと思います。

「簡易」の次の段階、明治大学、金沢工業大学等のような本格的なサービス開始に向けては、学生部だけでなく、情報部、財務部等が管理されているデータの統合などが必要となりますので、大学全体を見渡した広い視野での検討が必要になると思います。また、大学教育開発・支援センター教育支援システム研究部門としても、学生の学習支援、教員の教育支援を進める上での有効なツールとしての学生個人の在学中の学習履歴管理が可能なポートフォリオ機能導入も含めて、より効果的なポータルサイトサービスについて検討していきたいと考えています。この4月からはとりあえずポータルってどんなものを体験していただくだけでもかまいませんので、是非、多くの教職員の方に利用していただき、ご意見をいただきたいと思います。「簡易」ポータルサイトサービスについては以下にお問い合わせください。

IT教育推進プログラム事務局

TEL/FAX 076-264-6079

e-Mail: [it-sien@el.kanazawa-u.ac.jp](mailto:it-sien@el.kanazawa-u.ac.jp)

(文責 教育支援システム研究部門 堀井)

### センターからのお願い

センターニュースで取り上げてほしいテーマを募集します。また、センターニュースを読んでのご感想や当センターへの要望などをメールにてお寄せください。

センターでは、共同学習会の話題提供、ランチョンセミナー担当を随時募集しておりますのでご連絡ください。

[info-rche@ge.kanazawa-u.ac.jp](mailto:info-rche@ge.kanazawa-u.ac.jp)までお願いいたします。

### センター教員活動記録

- 2005.11.26-27 大学教育学会課題研究集会参加(新潟大学)
- 2005.12.09 第3回高大連携教育フォーラム参加(キャンパスプラザ京都、主催:コンソーシアム京都)
- 2005.12.10 特色GPシンポジウム「これからの大学の外国語教育」参加(主催・会場 京都大学)
- 2005.12.19 「大学国際化の評価指標策定に関する実証的研究」(科研)打合せ参加 大阪大学(堀井 科研費出張)
- 2006.01.12-14 国際シンポジウム「大学国際化の評価指標策定に関する実証的研究」参加(大阪大学及び千里朝日阪急ビル A&H ホール、堀井 科研費出張)
- 2006.02.12-19 オーストラリアメルボルンへ訪問調査(ロイヤルメルボルン工科大学、モナッシュ大学、メルボルン大学、オーストラリア大学質保証機構)(早田、堀井 文部科学省委託調査事業)